関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、福井県・三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、関西プレスクラブ、大阪経済記者クラブ、文部科学記者会　同時資料配布

資　料　提　供			
月　日	発表者	問い合わせ先	
		電話番号	担当者
令和8年10月20日(火) 午後2時	関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局文化課 (奈良県地域創造部文化振興課)	0742-27-8478	山口参事 相地主査

11月「関西文化の日」の実施について

関西圏域内の美術館・博物館・資料館等文化施設の入館料(原則として常設展)を無料とし、広く関西の魅力ある文化に触れていただく秋の恒例イベント「関西文化の日」を参加施設のご協力のもと、１１月１４日(土曜日)、１５日(日曜日)を中心に開催します。２４年目となる今回は、４７３施設(１０月８日時点)が参加登録しています。

本イベントを通じて、地元の魅力を再発見していただくとともに「関西文化」の認知度とブランド力の一層の向上を図ります。

主　催　　関西広域連合、関西観光本部、関西元気文化圏推進協議会
実施日　　２０２６年(令和８年)１１月１４日(土曜日)、１５日(日曜日)を中心とした１１月中

【府県別の参加施設数内訳】　10月８日時点

福井県	37施設	大阪府	77施設	鳥取県	20施設
三重県	40施設	兵庫県	106施設	徳島県	13施設
滋賀県	25施設	奈良県	47施設		
京都府	72施設	和歌山県	36施設	**合計**	**473施設**

※開館等についての最新情報は各施設の公式サイト等でご確認ください。

また、今年度も「関西文化の日」の取組と連動し、芸術文化情報ウェブサイト「 The Gate to KANSAI 」において関西各地の様々な芸術文化情報を幅広く発信します。

参考

関西文化の日とは

「関西文化の日」とは、関西が誇る長い歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会を提供することにより、美術・学術愛好者等の増大を図る事業です。

関西２府８県４政令市内の美術館、博物館などの文化施設のご協力により、１１月にそれぞれ無料開放日を設定し、文化施設の入館料（原則として常設展）を無料にすることで、域内の方々に広く美術作品や学術資料に接する機会を提供します。

また、域外に向けても、文化が息づく関西を広く、かつ強くアピールし、圏域への集客を図ります。

ホームページ：https://www.the-kansai-guide.com/ja/kansaibunkanohi/

【「関西文化の日」チラシ配布場所】

「関西文化の日」参加各施設及び各府県市の総合案内センター等で配布します。

【ウェブサイト「 The Gate to KANSAI 」】

「関西文化の日」や関西の観光サイト「 The Gate to KANSAI 」の芸術文化情報と連動し、様々な芸術文化情報の収集・発信を行う。

ホームページ：https://www.the-kansai-guide.com/ja/kansaibunka/

関西元気文化圏推進協議会について

２００３年(平成１５年)３月、河合隼雄文化庁長官（当時）が「日本の社会を文化で元気にしよう」「そのために、まず関西から始めましょう」という「関西元気文化圏構想」を発表し、これに応え、同年８月に、関西の自治体、経済界、関係事業者、報道機関などの代表者が集まり発足したものです。

関西各地の魅力あふれる文化の力を結集し、豊かで活力のある圏域創りを推進し、ひいては日本全体を元気にすることを目指し、「文化力」を発信するための取組を幅広く展開しています。

ホームページ：https://kansai.bunkaryoku.bunka.go.jp/#pages/approach